

報告第 7 9 号

平成 1 6 年 2 月 4 日承認

福祉保健部会国民健康保険分科会の事務事業調整方針について

福祉保健部会国民健康保険分科会の事務事業調整方針について別冊のとおり
本協議会に報告し、その承認を求める。

平成 1 6 年 2 月 4 日提出

津地区合併協議会

会長 近 藤 康 雄

報告第79号

協 議 会 報 告 項 目

福 祉 保 健 部 会

国民健康保険分科会 8-8

津 地 区 合 併 協 議 会

項 目 一 覧 表

通 番	項 目 名	幹 事 会 提 案 日			幹事会確認日	備 考
		1回	2回	3回		
8 - 8 - 1	国民健康保険窓口受付	5/1			5/8	
8 - 8 - 2	国民健康保険運営協議会	5/1	8/7		8/20	
8 - 8 - 3	地区医師会・歯科医師会補助金・交付金	8/7			8/20	
8 - 8 - 4	被保険者資格管理	5/1			5/8	
8 - 8 - 5	国民健康被保険者証の交付	5/1			5/8	
8 - 8 - 6	短期(6月・3月・1月)被保険者証の交付	5/1			5/8	
8 - 8 - 7	資格者証明証の交付	5/1			5/8	
8 - 8 - 8	診療報酬明細書の資格確認	5/1			5/8	
8 - 8 - 9	診療報酬明細書の審査(縦覧点検など)	5/1			5/8	
8 - 8 - 10	一般・退職組替え	5/1			5/8	
8 - 8 - 11	療養給付費(現物給付)	5/1			5/8	
8 - 8 - 12	療養給付費(現金給付)【特例療養費・食事療養費】	5/1			5/8	
8 - 8 - 13	療養費(現金給付)	5/1			5/8	
8 - 8 - 14	特別療養費	5/1			5/8	
8 - 8 - 15	移送費	5/1			5/8	
8 - 8 - 16	高額療養費	5/1			5/8	
8 - 8 - 17	高額療養費資金貸付	5/1			5/8	
8 - 8 - 18	出産育児一時金	5/1			5/8	

項 目 一 覧 表

通 番	項 目 名	幹 事 会 提 案 日			幹事会確認日	備 考
		1回	2回	3回		
8 - 8 - 19	出産費資金貸付	5/1			5/8	
8 - 8 - 20	葬祭費	5/1	12/13		1/8	協議会協議項目
8 - 8 - 21	特定疾病療養費受領証交付	5/1			5/8	
8 - 8 - 22	食事療養費差額支給及び減額認定証交付	5/1			5/8	
8 - 8 - 23	第三者行為による損害賠償請求	5/1			5/8	
8 - 8 - 24	保険給付の制限	5/1			5/8	
8 - 8 - 25	国民健康保険料	9/18			10/2	協議会協議項目
8 - 8 - 26	国民健康保険料の本算定賦課・遡及賦課・更正賦課など	9/18			10/2	協議会協議項目
8 - 8 - 27	簡易申告書	5/1			5/8	
8 - 8 - 28	保険料の調定	5/1			5/8	
8 - 8 - 29	保険料還付	5/1			5/8	
8 - 8 - 30	保険料の減免	5/1			5/8	
8 - 8 - 31	保険料の日計管理	5/1			5/8	
8 - 8 - 32	保険料の口座振替管理	5/1			5/8	
8 - 8 - 33	保険料の滞納管理	5/1			5/8	
8 - 8 - 34	分納誓約	5/1			5/8	
8 - 8 - 35	納付相談窓口体制	5/1			5/8	
8 - 8 - 36	保険料の不納欠損	5/1			5/8	

項目一覧表

通 番	項 目 名	幹 事 会 提 案 日			幹事会確認日	備 考
		1回	2回	3回		
8 - 8 - 37	納付指導員・徴収嘱託員制度	5/1			5/8	
8 - 8 - 38	療養給付費等返納	5/1			5/8	
8 - 8 - 39	医療費通知	5/1			5/8	
8 - 8 - 40	無受診世帯記念品	5/1			5/8	
8 - 8 - 41	がん検診等負担金	5/1			5/8	
8 - 8 - 42	健康啓発	5/1			5/8	
8 - 8 - 43	国保会計診療所	5/1			5/8	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区 分	構 成 市 町 村 の 現 況					
	津 市	久 居 市	河 芸 町	芸 濃 町	美 里 村	安 濃 町
1 国民健康保険窓口 受付	・資格の取得(転入等) ・喪失(転出等) ・被保険者証の交付 ・給付申請 ・異動届等	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
2 国民健康保険運営 協議会	<p>・予算及び決算状況、保険料の改定、賦課方式等の見直しなどの審議。</p> <p>・会議は原則公開となっており、傍聴が認められている。</p> <p>・委員定数 12名</p> <p>・委員任期(2年間) 平成15年7月11日</p> <p>・委員内訳 公益代表 3人 被保険者代表 3人 医師及び薬剤師代表 3人 被用者団体 3人</p>	<p>・同左</p> <p>—</p> <p>・委員定数 15名</p> <p>・委員任期(2年間) 平成16年5月31日</p> <p>・委員内訳 公益代表 5人 被保険者代表 5人 医師または薬剤師 5人</p>	<p>・同左</p> <p>—</p> <p>・委員定数 9名</p> <p>・委員任期(2年間) 平成17年3月31日</p> <p>・委員内訳 公益代表 3人 被保険者代表 3人 医師または薬剤師 3人</p>	<p>・同左</p> <p>—</p> <p>・委員定数 15名</p> <p>・委員任期(2年間) 平成16年4月30日</p> <p>・委員内訳 公益代表 5人 被保険者代表 5人 医師及び薬剤師代表 5人</p>	<p>・同左</p> <p>—</p> <p>・委員定数 9名</p> <p>・委員任期(2年間) 平成16年9月30日</p> <p>・委員内訳 公益代表 3人 被保険者代表 3人 医師及び薬剤師代表 3人</p>	<p>・同左</p> <p>—</p> <p>・委員定数 15名</p> <p>・委員任期(2年間) 平成17年2月1日</p> <p>・委員内訳 公益代表 5人 被保険者代表 5人 保険医代表 5人</p>
3 地区医師会・歯科 医師会補助金・交 付金	<p>・津医師会 研修補助金360,000円 診療報酬支払請求交付金 1,000,000円(1枚4円)</p> <p>・津安芸歯科医師会 研修補助金240,000円(定額) 診療報酬支払請求交付金 200,000円(1枚4円)</p>	<p>・レセプト1枚に付30円の単価 で交付。</p> <p>・レセプト1枚に付30円の単価 で交付。</p>	<p>・津医師会・津安芸歯科医師会 手数料100,000円</p> <p>・河芸町医師・歯科医師会 謝金50,000円</p>	<p>・津医師会 診療報酬支払請求交付金 70,000円(1枚5円) 一般会計より支出</p> <p>・津安芸歯科医師会 診療報酬支払請求交付金 10,000円(1枚5円)一般会計より支出</p>	<p>・津医師会 国保事務交付金36,000円</p> <p>・津安芸歯科医師会 国保事務費9,000円</p>	<p>・津医師会 診療報酬支払請求交付金 75,000円(1枚5円)</p> <p>・津安芸歯科医師会 診療報酬支払請求交付金 14,000円(1枚5円)</p>

津 地 区 合 併 協 議 会 調 整 内 容 表

調 整 の 内 容		1. 現行のまま新市に引き継ぐ。 2. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 3. 新たに制度を制定する。(合併と同時)		
構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	・国民健康保険運営協議会委員の選出方法については合併までに調整する。
—	—	—	—	
・委員定数 9名 ・委員任期(2年間) 平成17年2月9日 ・委員内訳 公益代表 3人 被保険者代表 3人 医師及び薬剤師代表 3人	・委員定数 9名 ・委員任期(2年間) 平成15年6月30日 ・委員内訳 公益代表 3人 被保険者代表 3人 医師及び薬剤師代表 3人	・委員定数 15名 ・委員任期(2年間) 平成15年5月15日 ・委員内訳 公益代表 5人 被保険者代表 5人 医師または薬剤師 5人	・委員定数 12名 ・委員任期(2年間) 平成16年12月31日 ・委員内訳 公益代表 4人 被保険者代表 4人 医師または薬剤師 4人	
・久居一志地区医師会 診療報酬支払請求交付金(1件につき30円) 平成13年度分交付金71,610円 ・一志地区歯科医師会 診療報酬支払請求交付金(1件につき30円) 平成13年度分交付金31,740円	・久居一志地区医師会 @30円×19,476件(レセプト件数)=584,280円 ・一志歯科医師会 @30円×3,484件(レセプト件数)=104,520円	・久居・一志地区医師会 久居・一志地区医師会協力費 656,000円(1枚30円) ・一志歯科医師会 一志支部協力費 100,000円(1枚30円)	・久居・一志地区医師会 国保協力金(1枚30円) ・一志歯科医師会 国保協力金(1枚30円)	・医師会への現行の補助・交付金は、見直す方向で調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
4 被保険者資格管理	・取得(転入、出生、社会保険離脱、生活保護廃止、国保組合離脱) ・喪失(転出、死亡、社会保険加入、生活保護開始、国保組合加入) 及び各種届出等の書類については、OAシステムで管理。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
5 国民健康被保険者証の交付	・毎年10月1日付けで更新 ・配布方法は郵送による。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
6 短期(6月・3月・1月)被保険者証の交付	未納者(滞納者)への納付指導の一環として、短期被保険者証を6月・3月・1月の期間に分けて交付。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
7 資格証明書の交付	未納者(滞納者)への納付指導の一環として、資格証明書を交付。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
8 診療報酬明細書の資格確認	レセプトの請求に伴い受給資格等の確認を共同電算処理システムで実施	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左

津 地 区 合 併 協 議 会 調 整 内 容 表

調 整 の 内 容	4. 現行のまま新市に引き継ぐ。 5. 現行のまま新市に引き継ぐ。 6. 現行のまま新市に引き継ぐ。 7. 現行のまま新市に引き継ぐ。 8. 現行のまま新市に引き継ぐ。
-----------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	・短期被保険者証交付基準については、合併までに調整する。
・同左	・同左	・同左	・同左	・資格証明書交付基準については、合併までに調整する。
・同左	・同左	・同左	・同左	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
9 診療報酬明細書の審査(縦覧点検など)	・縦覧点検等の実施。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
10 一般・退職組替え	年度中において、被保険者の資格が変更になった場合に、随時一般から退職等へ組替え。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
11 療養給付費(現物給付)	医療保険における療養の給付(直接、物またはサービスの形で行われる給付)の実施。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
12 療養給付費(現金給付)【特例療養費・食事療養費】	食事療養標準負担額減額差額支給などの実施。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
13 療養費(現金給付)	・保険医療機関等がない地域で病気になった場合 ・コルセットの装着を行った場合 ・自動車事故にあった場合で緊急その他止むをえない事由のため、保険医療機関等でない病院等で診療を受けた場合 ・被保険者証を提出しないで、保険医療機関等で診療を受けた場合に対し療養費(現金給付)払いの実施。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左

津 地 区 合 併 協 議 会 調 整 内 容 表

調 整 の 内 容	9. 現行のまま新市に引き継ぐ。 10. 現行のまま新市に引き継ぐ。 11. 現行のまま新市に引き継ぐ。 12. 現行のまま新市に引き継ぐ。 13. 現行のまま新市に引き継ぐ。
-----------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	

津地区合併協議会 調整内容表

協 議 項 目		専 門 部 会	福祉保健部会
関 係 項 目		分 科 会	国民健康保険分科会

区 分	構 成 市 町 村 の 現 況					
	津 市	久 居 市	河 芸 町	芸 濃 町	美 里 村	安 濃 町
14 特別療養費	資格証明書で診療を受けた場合の診療費に対する特別療養費の実施。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
15 移送費	重病人の入院、転院等の移送に車代がかかった場合など。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
16 高額療養費	自己負担の限度額を超えた場合に支給。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
17 高額療養資金貸付	・貸付制度は行っていない。 ・非課税世帯には委任払いを実施。	貸付額は高額療養費支給対象額の90%。	貸付額は高額療養費相当額の100分の90以内。ただし、その額は100万円を超えないもの。	貸付額は高額療養費支給対象額の95%。	貸付額は高額療養費相当額の100分の90以内。ただし、その額は100万円を超えないもの。	・同左
18 出産育児一時金	一子につき300,000円。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
19 出産費資金貸付	出産育児一時金の80%以内を限度	出産育児一時金の90%以内を限度	出産育児一時金の80%以内を限度	一	出産育児一時金の80%以内を限度	出産育児一時金の80%以内を限度

津 地 区 合 併 協 議 会 調 整 内 容 表

調 整 の 内 容	14. 現行のまま新市に引き継ぐ。 15. 現行のまま新市に引き継ぐ。 16. 現行のまま新市に引き継ぐ。 17. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 18. 現行のまま新市に引き継ぐ。 19. 新たに制度を制定する。(合併と同時)
-----------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
貸付額は高額療養費相当額の80%以内とし、基金の範囲内。ただし、その額が1万円以上の場合。	(社会福祉協議会の事業で実施)	・高額医療費貸付の斡旋、非課税世帯等への委任払いの支払の実施	貸付額は高額療養費相当額の80%以内とし、最高限度額一世帯当たり70万円とする。ただし、その額が1万円以上の場合。	・貸付制度の内容は合併までに調整する。 ・委任払いは実施する方向で調整する。
・同左	・同左	・同左	・同左	
—	—	—	—	・貸付限度額は、合併までに調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
20 葬祭費 ※協議会協議項目	・1件当り50,000円。	・1件当り60,000円。	・1件当り50,000円。	・1件当り30,000円。	・1件当り50,000円。	・1件当り50,000円。
21 特定疾病療養費受療証交付	・腎不全及び血友病等の患者に対し交付。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
22 食事療養費差額支給及び減額認定証交付	・市民税非課税世帯に対し「標準負担額減額認定証」を申請に基づき交付。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
23 第三者行為による損害賠償請求	○第三者行為傷病に係る損害賠償請求権は、被保険者から保険者へ代位取得するため、届出による手続きを行うとともに、国保連合会へ事務取り扱いを委任。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
24 保険給付の制限	保険料が未納(滞納繰越分)の場合は、保険給付の制限も可能。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	20. 津市・河芸町等の例により引き継ぐ。(合併と同時) 21. 現行のまま新市に引き継ぐ。 22. 現行のまま新市に引き継ぐ。 23. 現行のまま新市に引き継ぐ。 24. 現行のまま新市に引き継ぐ。
-------	--

構成市町村の現況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
・1件当り30,000円。	・1件当り30,000円。	・1件当り30,000円。	・1件当り30,000円。	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
25 国民健康保険料	・国民健康保険の賦課方法：保険料方式	・税方式	・津市に同じ	・久居市に同じ	・同左	・同左
※協議会協議項目	・算定：旧ただし書き方式	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
	・賦課方式：医療分・介護分とも、被保険者均等割、世帯別平等割、所得割の3方式	・医療分・介護分とも被保険者均等割、世帯別平等割、資産割、所得割の4方式	・同左	・同左	・同左	・同左
	・保険料の平準化の実施	同左	・津市に同じ	・同左	・同左	・同左
	・時効は2年	・時効は5年	・津市に同じ	・久居市に同じ	・同左	・同左
	・納付指導担当において滞納整理を実施。	・担当課において納付指導を実施。	・担当課において納付指導を実施。	・担当課において納付指導を実施。	・税務課において納付指導を実施。	・担当課において納付指導を実施。
26 国民健康保険料の本算定賦課・遡及賦課・更正賦課など	国民健康保険税賦課内容（医療分） 所得割 7.8% 均等割 30,000円 平等割 22,500円 限度額 53万円 （介護分） 所得割 1.0% 均等割 6,300円 平等割 3,500円 賦課限度額 7万円 納期・年9回 本算定・7月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分、介護分税率 平成14年度改定	国民健康保険税賦課内容（医療分） 所得割 6.8%、資産割 20% 均等割 28,000円 平等割 21,000円 限度額 53万円 （介護分） 所得割 0.85%、資産割 4.0% 均等割 6,000円 平等割 3,500円 賦課限度額 7万円 納期・年6回 仮算定4月、本算定7月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分、介護分税率平成15年度改定	国民健康保険税賦課内容（医療分） 所得割 5.0%、資産割 40% 均等割 25,200円 平等割 26,400円 限度額 53万円 （介護分） 所得割 1.3%、資産割 5.0% 均等割 6,600円 平等割 6,000円 賦課限度額 8万円 納期・年6回 本算定・7月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※介護分税率 平成15年度改定	国民健康保険税賦課内容（医療分） 所得割 5.8%、資産割 50% 均等割 21,000円 平等割 24,000円 限度額 53万円 （介護分） 所得割 0.7%、資産割 5.0% 均等割 6,000円 平等割 3,000円 賦課限度額 7万円 納期・年9回 仮算定4月、6月 本算定・8月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分税率 平成14年度改定	国民健康保険税賦課内容（平成13年度） （医療分） 所得割 6.4%、資産割 50% 均等割 26,000円 平等割 24,000円 限度額 53万円 （介護分） 所得割 0.8%、資産割 7.7% 均等割 7,300円 平等割 4,200円 賦課限度額 8万円 納期・年10回 本算定・8月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分税率 平成15年度改定、介護分税率 平成12年度改定	国民健康保険税賦課内容（医療分） 所得割 4.5%、資産割 30% 均等割 25,000円 平等割 26,000円 限度額 53万円 （介護分） 所得割 1.13%、資産割 3.5% 均等割 8,100円 平等割 3,000円 賦課限度額 8万円 納期・年9回 本算定・8月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※介護分税率 平成15年度改定
27 簡易申告書	年3回と随時に簡易申告書の発送を行う。	毎年2月上旬に簡易申告書を発送。	随時簡易申告書を発送。	毎年、7月に簡易申告書を発送。	・河芸町に同じ	・同左

津地区合併協議会 調整内容表

調 整 の 内 容		25. 26. 27. 新たに制度を制定する。(合併と同時)		
構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・医療分は4方式 ・介護分は2方式	・同左	・同左	・同左	
・同左	・平成14年度より税率改正。	・津市に同じ	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・担当課において納付指導を実施。	・税務課及び住民課において納付指導を実施。	・税務課、住民福祉課において納付指導を実施。	・税務住民課において納付指導を実施。	
国民健康保険税賦課内容 (医療分) 所得割 5.2%、資産割 30% 均等割 24,000円 平等割 28,000円 限度額 53万円 (介護分) 所得割 0.7% 均等割 8,000円 賦課限度額 8万円 納期・年11回 本算定・8月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分税率 平成14年度改定	国民健康保険税賦課内容 (医療分) 所得割 5.3%、資産割 45% 均等割 28,000円 平等割 22,000円 限度額 53万円 (介護分) 所得割 0.85% 均等割 8,000円 賦課限度額 8万円 納期・年10回 本算定・8月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分税率 平成14年度改定	国民健康保険税賦課内容 (医療分) 所得割 6.5%、資産割 51% 均等割 25,000円 平等割 30,000円 限度額 53万円 (介護分) 所得割 0.85% 均等割 8,000円 賦課限度額 8万円 納期・年10回 本算定・6月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分税率 平成14年度改定	国民健康保険税賦課内容 (医療分) 所得割 7.94%、資産割 60% 均等割 26,400円 平等割 22,800円 限度額 53万円 (介護分) 所得割 0.85% 均等割 8,000円 賦課限度額 8万円 納期・年10回 本算定・8月 軽減割合 2・5・7割 旧ただし書き方式 ※医療分税率 平成15年度改定	
・同左	・同左	・同左	・久居市に同じ ・無申告者については、7月上旬催告通知	・申告書発送の時期、回数については合併までに調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
28 保険料の調定	・国保システムにより増減を行う。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
29 保険料還付	・資格喪失等により随時行う。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
30 保険料の減免	条例の定めるところにより減免が行われ「災害等により生活が著しく困難となった者又はこれに準ずると認められる者」に適用され、受けようとするものは申請を行い認められた場合減免を行う。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
31 保険料の日計管理	納付書・郵便局小切手・口座引き落としなどを、OCRで消し込む。	・同左	出納室で財務会計へ入力後、担当課へ納付書が配布され消し込みを行う。	税務課において、OCR消し込みを行う。	納付書・口座振替分などを、ハンドOCRやデータ受信で消し込む。	納付書・口座引落としなどをOCR等で消し込む。
32 保険料の口座振替管理	金融機関からの口座振替依頼書に基づく口座管理を行い、口座引き落とし不可、残高不足などの管理を行う。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
33 保険料の滞納管理	保険料の未納者(滞納者)に対し、OA機器による滞納管理システムで管理。	総合住民情報システムで未納者の管理を行う。	OA機器により管理しつつ、滞納整理簿を作成。	税務課の収納システムにより管理。	賦課徴収担当課で納付指導、滞納整理にあたる。	・年2回の催告書の発送、職員の地区担当制。 ・短期証の発行による納税相談。
34 分納誓約	保険料の未納者(滞納者)に対し、納付相談を行いながら徴収猶予、納期限の延長等を踏まえ、分納誓約を実施。	納付相談を行い「分納誓約」をすする事により時効の中断の措置をとっている。また、分納により保険証の交付もしている。	保険料の未納者に対し、納付相談を行いながら分納を実施。	税務課において業務を行う。	保険税の未納者(滞納者)に対し、納付相談を行いながら、分納を実施。	・津市に同じ

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	28. 現行のまま新市に引き継ぐ。 29. 現行のまま新市に引き継ぐ。 30. 現行のまま新市に引き継ぐ 31. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 32. 現行のまま新市に引き継ぐ 33. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 34. 新たに制度を制定する。(合併と同時)
-------	--

構成市町村の現況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	
・津市に同じ	・同左	・同左	・同左	・日計管理の方法については合併までに調整する。
・同左	・同左	・同左	・同左	
・未納者の情報を滞納整理個票により管理。 ・住民課職員で滞納整理にあたる。	未納者の情報を滞納整理個票により管理。	OA機器による滞納管理システムで管理。	電算システムにて滞納者を管理。	・滞納管理の方法については、合併までに調整する。
・同左	・同左	・河芸町に同じ	・津市に同じ	・分納誓約基準については、合併までに調整する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
35 納付相談窓口体制	・納付指導担当:副参事1人・担当5人配置。 ・納付指導員5名配置。	保険証の切り替え時に納付相談窓口を開設。※年間3回(1回1週間)	3名の国保担当職員で納付相談に対応。	税務課とともに行う。	福祉医療課職員と国保税の賦課徴収を担当する税務課職員とで対応。	国民健康保険税の徴収、賦課について、保険税専任の職員はおらず、地区担当をきめて、徴収又は、納税相談に応じている。
36 保険料の不納欠損	郵便物不着また戸別訪問時で住所不明、帰国者等について欠損を実施。	・同左	不納欠損調書を作成し実施。	14年度から実施。	不納欠損調書を作成し実施	・同左
37 納付指導員・徴収嘱託員制度	・納付指導員5名により、保険料の収納強化を図るべく各地区に割当を行い、滞納者宅へ訪問し保険料の徴収を実施。 ・基本給は100,500円、能率給も加味されており、毎年1年間更新で対応。	・2名の収納業務員で未納者宅へ訪問し保険料の徴収を実施。 ・日額7,400円と通勤距離が1Km以上は通勤手当日額160円支給しており、2ヶ月更新で対応。	—	—	—	—
38 療養給付費等返納	・前年度の療養給付費等負担金の実績報告において、精算による償還金が生じた場合に計上。	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左
39 医療費通知	・医療費通知 年6回実施	・同左	・同左	・同左	・同左	・同左

津 地 区 合 併 協 議 会 調 整 内 容 表

調 整 の 内 容	35. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 36. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 37. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 38. 現行のまま新市に引き継ぐ 39. 現行のまま新市に引き継ぐ
-----------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・担当課長及び担当職員2名の計3名。 ・保険証更新時前には、未納者(滞納者)に対し納付相談の実施。	住民課職員と国保税の賦課徴収を担当する税務課職員とで対応。	納付指導担当:課長補佐1人配置。	税務住民課全員にて対応。	・納付相談実施方法については、合併までに調整する。
・同左	・同左	・同左	・同左	・不能欠損の取り扱いについては、合併までに調整する。
—	—	—	—	・納付指導、徴収業務の体制については、合併までに調整する。
・同左	・同左	・同左	・同左	
・同左	・同左	・同左	・同左	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	福祉保健部会
関係項目		分科会	国民健康保険分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
40 無受診世帯記念品	・未受診期間:1年間(2千円程度)	・未受診期間:5年間以上(単身世帯、2人以上世帯) ・未受診期間:1年間(単身世帯、2人以上世帯)	・未受診期間:3年間(15千円) ・未受診期間:1年間(5千円)	—	—	・未受診期間:1年間(5千円)
41 がん検診等負担金	・胃がん検診(集団検診900円・施設検診2,900円) ・子宮がん検診(集団検診600円・施設検診1,700円・2,500円) ・肺がん検診(集団検診200円・700円・施設検診800円・1,700円) ・乳がん検診(集団検診700円・施設検診700円) ・大腸がん検診(集団検診500円・施設検診1,100円) ・基本健康審査(集団検診1,000円・施設検診3,000円) — — — —	・胃ガン 700円(40歳まで 2,190円) ・子宮ガン 600円(頸部 1,200円 頸体部 2,000円) — ・乳ガン 1,735円 ・大腸ガン 500円(40歳まで 870円) — ・骨密度 1,050円 ・人間ドッグ 25,000円 — —	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — —	— — — — — — 人間ドック 20,000円 — — —	胃がん検診(集団検診800円) 子宮がん検診(集団検診600円) — 乳がん検診(集団検診1,000円) 大腸がん検診(集団検診500円) — — 人間ドック受診料の1/2(33,000円) — —
42 健康啓発	・健康まつりにおいて、啓発物品を配布。 ・市政だより等で健康増進を啓蒙。	・保険証等送付時にパンフレットの送付。 ・市民フェスタ等で健康増進を啓蒙。	年2回健康パンフレットを配布。	健康増進等事業の実施会場等において、小冊子等を配布。	健康調査及び訪問指導を実施し、集計分析をし、地区特性に合った健康問題等を見つけたし、訪問指導、健康教育、介護予防教室等を開催する。	・健康まつりにおいて、啓発物品を配布。 ・町広報誌等で健康増進を啓蒙。
43 国保会計診療所	—	—	—	—	—	—

津 地 区 合 併 協 議 会 調 整 内 容 表

調 整 の 内 容	40. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 41. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 42. 新たに制度を制定する。(合併と同時) 43. 現行のまま新市に引き継ぐ。
-----------	---

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
・未受診期間:1年間(1万円)	・未受診期間:1年間(3千円～3.5千円)	—	・未受診期間:1年間(5千円程度)	・新市としても継続することとするが、具体的内容については、合併までに調整する。
胃がん検診(集団検診900円)	—	—	胃がん検診(集900円)	・各種健診に要する費用については、自己負担分(保健分科会区分15健康診査、区分16がん検診)を助成する方向で調整する。
子宮がん検診(集団検診600円)	—	—	子宮がん検診(800円)	
肺がん検診(集団検診200円)	—	—	喀痰検診(500円)	
乳がん検診(集団検診1,000円)	—	—	乳がん検診(1,000円)	
大腸がん検診(集団検診500円)	—	—	大腸がん検診(500円)	
基本健康審査(集団検診1,000円)	—	—	—	
小規模保険者保健事業(国保連合会補助)平成14年度～平成16年度)	—	—	人間ドック 1日コース26,000円 1泊コース40,000円	
人間ドック受診料の1/2(8,400円)	人間ドック受診料の1/2(16,800円)	—	—	
前立腺がん(集団検診1,000円)(平成14年度から)	—	—	—	・啓発時期、啓発内容については合併までに調整する。
肝炎ウイルス検査(集団検診800円J)(平成14年度から)	—	—	肝炎ウイルス検診(800円)	
健康展において、啓発物品を配布。	—	健康啓発パンフと短期人間ドックにより健康増進を図る。	健康まつりにおいて骨密度測定などの実施。	
—	—	—	竹原診療所 国民健康保険事業を効果的に運営し、村民の健康保持に必要な医療を確保するため。	